

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム菜の花 東苗穂館 1階

令和7年3月17日 札幌市送信提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内に法人理念・ケア理念を掲示している。管理者会議時は全管理者、本社職員にて唱和を行っている。ケアプラン作成時にも理念を意識している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にて、町内会長、民生委員、地域包括支援センター・有料老人ホームみなづき、ご家族を招き、定期的に情報共有・情報交換を実施中。	・良い取り組みだと思います。 ・コロナ拡大による閉鎖環境の懸念がありません。 ・感染症が増えホーム以外の人との交流に不安がある。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	参加型の運営推進会議が再開され、町内会長、民生委員、包括支援センターの方々が参加され、運営報告や取り組み等について毎回報告を行っている。ご家族の参加も増加傾向にある。	・年数回は土日にも開催してほしい。 ・周りにもインフルエンザになり参加出来ない事が増えている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居状況報告や札幌市集団指導の参加、行政からのメールを確認し指示に従い協力関係を築いている。不明な点はメールにて問い合わせを行っている。	・行政との繋がりが分かりました。 ・協力関係を築いているので安心。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回以上、身体拘束適正化・虐待防止検討委員会を開催し、身体拘束、虐待が無い様に取り組んでいる。また年2回以上の研修を実施。玄関の施錠は行っていないが、夜間帯はセキュリティ対策として施錠中。社内にて玄関施錠の討議を行った。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自己評価内容を確認し、十分に出来ていると判断をする。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回以上、身体拘束適正化・虐待防止検討委員会を開催している。また年2回以上の研修を実施。職員の言動や態度にも注意し、異変がある時は、個別に面談を行っている。委員会議事録には捺印欄を設け熟知を促している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・十分にできていると思う。職員の言動・態度に異変がある際に個別に面談を行っているのは良いと思う。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画の研修で、権利擁護・倫理・コンプライアンス・成年後見人等は必須として実施している。社内にはコンプライアンス専門部署もあり機関紙の発行も行っており、研修に活用している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は十分に時間を取って理解納得を得ながら締結を行っている。改定時は必要に応じ家族様へ案内を出している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	来館時や電話連絡時、運営推進会議案内状送付時に都度意見要望を伺い、別途ご意見箱をユニット入り口に設置して行っている。重要案件に関しては本社も都度対応を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・十分に出来ていると評価をする。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上期・下期と個別目標を設定し定期的に面談を行い、意見や提案を聞きながら運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人は賃金の改定、介護記録ソフトの導入、人事考課制度の取り入れ等整備に努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・目標設定はそれぞれが難しいと思うので、ほぼ出来ているのではないと思う。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人より外部研修参加に関して予算の割り当てがあり、また職員における個々の実績、力量に応じ研修を促進している。しかし外部における研修に参加することが出来ておらず、課題を残す。		A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・1階と2階に差がある為、相互協力の基、研修を入れていけば良いと思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	札幌市東区グループホーム管理者連絡協議会と連絡網があり、以前は定期的に連絡会議を実施していたが、新型コロナ5類移行後も、連絡会再開の目途が立っていない。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームは生活の場である事と、入居者様の自立支援のお手伝いをしてる事を各職員へ伝え支援に結びつけている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各居室入口に馴染みの物入れる事が出来るスペースがあり有効活用されている。面会が再開されたが、面会時は日々の様子を伝え、関係継続に努めている。	・入口の物入れは良いアイデアです。 ・感染症のこともあり、心配になってしまいうこともある。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お話しが出来る時に都度、意見や要望、どの様に暮らしたいのか、将来の希望をお尋ねし、生活の支援を行っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時のICF作成、毎月のモニタリングの実施とケアプランのサービス実施状況を確認し、職員間にて話し合いの実施。年1回らしさシート(B3シート)を作成活用し介護計画に活用している。	・見えない所での苦勞を感じます。 ・ケアプランを見て状況がよくわかる。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・色々なシートを使い、見える化する事で共通理解に繋がる事は良い事である。 ・本人家族の意向を優先しているは重要で良い事だと思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録等が電子化され、申し送り等も電子化により画面で確認出来る様になったが、重要案件に関しては口頭でも行い情報を共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・充分できていると思います。記録も大変だと思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物代行、急変時の受診対応等、その時々により支援を行い、対応をしている。	・団塊世代が高齢者になり、要求もかなり変わってくると思います。 ・常に連絡をしてくれるので安心している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護保険制度や町内会、地域住民ボランティア等の活用をすることが今後の課題となる。	・コロナやインフルエンザの流行で難しい事と理解しています。 ・今後増やしていけばいいと思います。 ・無理は止めてほしい。 ・地域との協働は感染症もあり難しい。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に希望を伺った上で、提携している訪問診療より月2回の訪問診療を受けている。また週1回担当看護師による訪問看護にて健康管理を実施している。薬情や検査結果等は毎月、ご家族に送付を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院された際は、ご家族と入院先の医師や医療連携室と情報共有し、治療や早期退院に向けた相談を都度行っている。ホームではいつでも退院可能な状態準備している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・内容からして医療との共有も伺える為、十分にできていると思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時、重度化した場合の指針、看取り介護指針の説明を行い、同意を頂いている。また年に1度意向確認を行っている。不安定期、終末期は主治医、ご家族、職員を交え意向再確認の話し合いの場を設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・終末期の話し合いは十分に必要。十分にできていると思う。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員(派遣を含む)は普通救命講習を受講しており、万々に備えている。管理者は24時間社有携帯電話を持って生活し急変や事故に備えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年火災地震訓練を年2回以上実施している。水害地域な為、水害避難訓練も年1回実施し、職員が避難誘導出来る様に取り組んでいる。同敷地のみなづきホームと合同消防訓練を行った。	<p>・冬季の火災が心配です。</p> <p>・避難訓練は大事なので、年2回実施は有難い。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・十分にできていると評価する。 ・みなづきホームと合同で行えたことは良いと思う。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格や性格、認知症分類を理解し各入居者様にあった支援対応を実施継続中。異性介助は特に注意を払っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ほぼ出来ていると評価する。 慣れてくると言葉遣いが荒くなったり一人になると出てくる事があるので注意が必要。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝時間や起床時間、食事時間等、予定はあるが、ご自身の希望や体調、ペースに合わせて柔軟に対応を行っている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	残存機能を十分に活かせる様に入居者によってはケアプランに準備・片付けの項目を入れ無理なく自然に食事が楽しめる様に支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いつも新聞にて食事の写真がたくさんある為、充分に出来ていると評価する。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	決められた献立により、栄養バランスに配慮している。介護記録電子化に伴い、朝・昼・夕と一目で水分摂取量が分かる仕様となっている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングを行い、口腔内の状態を確認し、清潔保持に努めている。状況により介助も行い、特変時は訪問歯科医に診察をお願いしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・状態をチェックしながら支援が行えていることが伺える為、出来ていると評価をする。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を基本とし、羞恥心に配慮し支援を行っている。介護記録電子化の排泄画面を有効活用し個々に応じた対応をしているが、おむつ使用減少には至っていない。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居時より能力低下していくので、使用量を減らすことは難しいと思う。それ以外でみるとほぼ出来ていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本週2回、入浴の支援を行っている。また、状況に合わせて午前、午後時間変更や日を改めたり、柔軟に対応を行っている。入浴剤の好みを聞き、入浴を楽しんで頂く様にしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日により各入居者様の体調や気持ちの変化もある為、休息が必要と判断した時や申し出があった時は柔軟に対応。居室内には室温計と湿度計を置き、安眠に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報は閲覧し易い場所に置き、直ぐに確認出来る状態にしている。薬情には注意書きもあり、必要箇所へマーキングを行い注意を促している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・薬の情報をしっかりと把握、共有していることが伺える為、出来ていると評価をする。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回の室内レク、誕生会、ドライブ等一人ひとりの希望意見を聞き、都度実施開催している。行事前は、役割分担をし準備を進めている。	・まだまだコロナとインフルエンザが流行している為、無理はしないでほしい。感染が心配です。 ・誕生会など笑顔のある会がありがたい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人員調整等により、日常的な外出支援を行うことが出来なかった。	・人員の確保はどの仕事でも必要。 ・冬は特に寒いので行えないのも仕方がない。 ・ボランティアの受け入れ等も1つの手である。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム内では金銭を使う事がなく、外出等でも金銭を使う機会はなかった。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話を希望される入居者様には事前にご家族に了承を頂いた上で電話連絡を行っている。年賀状は手製で作成し発送を予定している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の個性や相性に考慮し、席を決めている。リビングにはソファやテレビを用意し各入居者様がストレスなく過ごせる様に努めている。また季節に沿った装飾を行い、室内にいても暦が分かる様に配慮している。食事時はBGMを流し快適に食事が出来る様に配慮している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・十分に出来ていると思います。空間づくりをした後、入居者様が楽しめているか評価し、深堀していくと更に良い空間になると思います。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、思いや意向を聞き支援に繋げている。意向を聞くことが難しい入居者様は表情の変化から汲み取ることやご家族より意向等を伺い支援に努めている。また個人因子等シート等を確認し支援を行っている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にご家族などからの聞き取り、ICF、基本情報シート、入居確認表、ジェノグラム・エコマップ等を確認し、生活歴・習慣・特徴等の情報をもとに支援を行っている。ご本人からも都度お話を聞きながら情報収集をしている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	血圧・脈・体温等の測定を行い、週1回訪問看護師の健康確認、月2回の訪問診療を受けている。24時間体制で医療との連絡窓口があり特変時は都度対応をお願いしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・体制が整っている為、十分に配慮がされていると評価する。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員、館のペースではなく、ご本人のスタイルに合わせて生活支援をしている。起床時間、朝食時間、入床時間は各入居者様のリズムに合わせている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の馴染みの物を居室や居室入口のガラスケースに置き、身近な位置で大切に出来る様に支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・馴染みの物は大事だと思います。十分に出来ていると思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各入居者様の意向や家族様の意向を聞きながら、散策、外出、ドライブ等を行っているが、十分な対応が難しく、出来なかった。	・自宅にいる時から買い物、通院以外外出しなかったこともある為、個々の状況に添っても良いと思う。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が各入居者様へ出来る事や出来ない事を理解し生活の中で役割を持てる様に支援している。ケアプランにも残存機能に配慮した項目を入れている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各入居者様が生活されてきた環境やエピソードは事前に情報収集し、日々の生活での会話に取り込みいきいきと会話出来る様に支援している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ほぼ出来ていると思います。グループホームの基の本質の部分でもあるので、十分に出来ているに向けていける様にして頂けたらと思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会行事には参加出来ずに終わった。ラジオ体操、花火大会の提案を頂いたが、行くことが出来なかった。	・職員の方々にはご苦勞をお掛けしますが、入居者様が楽しく過ごせる様によりしくお願いいたします。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	交流や活動を行うことが出来なかった。グループホームの役割でもある地域交流により親しみ、安心の日々を送って頂くことは今後の課題である。	・今までの常識がコロナで非常識となり、コロナ5類移行後も今までの常識が非常識のままとなり、何が常識で何が非常識なのか混乱している。介護業界も混乱	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・普段から入居者様が何を思っているかを考え、入居医者様・ご家族様が安心して楽しめるものだと思います。職員のモチベーションが上がる様なことを管理

					されていると思うが、母の生活は守ってほしい。 ・ホームの中で交流があればそれで充分です。		者さんが考えていけたら良いと思います。
--	--	--	--	--	---	--	---------------------